

臨床研究名：進行性腎細胞癌の治療実態に関する前向き観察研究

対象と研究期間：対象は、倫理委員会承認日から2019年8月31日の間に、分子標的薬による全身治療を施行中または開始した進行性腎細胞癌患者をとし登録します。研究期間は倫理委員会承認日から2022年2月28日までとなります。

研究機関名（予定）：大阪医科大学附属病院 / 大阪市立大学医学部附属病院 / 大阪大学医学部附属病院 / 大阪国際がんセンター / 関西医科大学附属病院、総合医療センター、香里病院 / 京都大学医学部附属病院 / 京都府立医科大学附属病院 / 近畿大学医学部附属病院 / 神戸大学医学部附属病院 / 滋賀医科大学医学部附属病院 / 奈良県立医科大学附属病院 / 和歌山県立医科大学附属病院 / 兵庫医科大学病院

目的：本邦における腎細胞癌薬物療法の使用実態を把握し、各薬剤の有効性、安全性と患者背景因子との関連を評価する。

方法：診療記録を集計する。全体として400例、関西医科大学附属病院 40例、関西医科大学総合医療センター10例、関西医科大学香里病院5例の登録を予定している。

意義：症例数の豊富ながん治療専門施設における、治療薬の選択やそれぞれの薬剤による治療期間等の治療実態を把握することによって、どのような症例にどのような薬剤が使用されているのか、また、どのような症例に特定の薬剤の治療効果や有害事象が予想されるのか、といった点に関して示唆を得ることができると考えられる。

個人情報の扱い：本研究に関するすべての研究者は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成29年2月28日改正）」に従って本研究を実施する。

個人情報および診療情報については、第三者が直接その患者を識別できないこととする。なお、本研究は、当院の研究倫理審査委員会の審査を受け、病院長の許可を受けており、利益相反については、「関西医科大学利益相反マネジメントに関する規程」に従って利益相反マネジメント委員会の審査と承認を得ています。

問合せ先：

《連絡先》

〒573-1010 大阪府枚方市新町 2-5-1

関西医科大学附属病院

腎泌尿器外科 医局 072-804-0101(代表) (内線) 2633

関西医科大学附属病院 腎泌尿器外科・准教授 木下秀文

*本研究への参加を希望しない場合は、その旨を外来担当医にお伝えください。